新型コロナウイルス感染症に関する農業者への影響と支援について（農水局）

資料1

[現状（7月31日現在）]

〇農業への影響について、毎週、経済連、JA、市場等の関係機関へ聞き取り調査を実施。

・市の主要品目の野菜や果実の価格は全般的には堅調に推移。また、牛乳は販売が好調。
・花きは、出荷調整が実施され、４月～5月は価格安で推移したものの、6月以降は価格が改善。
・メロンとすいかは、４月まで価格安であったが、５月の気温上昇、百貨店等の再開により消費が上向き、5月以降は価格が改善。
・牛肉(和牛)は、インバウンド需要の減少等により相場価格が低迷。スーパーでの販売は比較的堅調。価格の高い和牛等については、飲食店等の再開により在庫改善の兆し。
・馬肉は、県外観光客の減少により消費が落ち込んでいる状況。

品目		3月	4月	5月	6月	7月までの累計
花き ※1	カスミソウ	79円/本（前年比99%）	58円/本（前年比82%）	54円/本(前年比86％)	48円/本(前年比100％)	80円/本(前年比101％)
	トルコギキョウ	200円/本（前年比101%）	160円/本（前年比73%）	164円/本(前年比81％)	88円/本(前年比90％)	156円/本(前年比92％)
メロン ※1		799円/kg（前年比89%）	531円/kg（前年比84%）	426円/kg(前年比93％)	402円/kg(前年比99％)	465円/kg(前年比92％)
すいか ※1		304円/kg（前年比95%）	247円/kg（前年比82%）	247円/kg(前年比100％)	234円/kg(前年比118％)	248円/kg(前年比95％)
牛肉 ※1		1,947円/kg（前年比78%）	1,755円/kg（前年比70%）	1,877円/kg（前年比76％）	1,805円/kg（前年比75％）	1,933円/kg（前年比80％）※２

※1 資料提供元　花き、メロン、すいか：JA熊本経済連　　牛肉：大阪市卸売市場南港市場取扱　※２ 牛肉は、累計ではなく、7月単価のデータ

[農漁業者への支援の実施状況]

①　農漁業者向け金融支援制度

・経営が悪化した農漁業者が今後の経営に支障を来さないよう、5年間の利子全額補助・保証料不要の貸付を実施。

実績（9/11現在）	緊急支援資金	農林漁業セーフティネット資金	合計
申込件数	19件（農業19件）	32件（農業30件、漁業2件）	51件（農業49件、漁業2件）
貸付件数	18件（農業18件）	32件（農業30件、漁業2件）	50件（農業48件、漁業2件）

② 花き等の緊急消費拡大対策

〇市HPや新聞広告等で牛肉（和牛）、馬肉、農産物、花きの消費需要を喚起。
- 熊本日日新聞（３回掲載）
- くまにちすぱいす（４回掲載）
- 市公式Twitter、農水局Facebookでの消費喚起。
- 県花き事業協同組合・県花き農協と連携して「＃くまはな応援　インスタグラムフォトコンテスト」に対する開催協力。写真投稿者に、抽選で6名に賞品を進呈。（応募数160点）
- 熊本市HPでJA、道の駅等の通販サイトを紹介、新聞広告等で物産館、直売所のQRコードを掲載。
  （4～7月の通販実績）
  - 道の駅すいかの里植木（対前年比約５倍）
  - JA鹿本（対前年比約　４倍）
  - JA熊本うき（対前年比約　２倍）
  - you＋youくまもと農畜産物市場（対前年比約　３倍）

〇市庁舎等でのフラワーアレンジメントの展示及び市長記者会見での花装飾により、花の魅力を定期的にＰＲ。
- 市長定例記者会見で花装飾。（合計9回）
- 本庁、各区役所にフラワーアレンジメントを展示し、県産花きをＰＲ。（合計15回）

◎今後の取組み
- 熊本県花き協会と農水局、都市建設局（都市緑化フェア）が連携、「国の公共施設等における花きの活用拡大支援事業」を活用し、需要喚起に向けた取り組みを実施予定。（総事業費　約37,000千円
  市費　約10,000千円　国費約27,000千円）
  公共施設、観光地、空港や主要な駅等にも展示予定（実施予定期間：10～2月）
- 引き続き、農畜水産物の新聞等広告活用や、PR効果の高い場所での花装飾、SNS等を活用した消費喚起のための情報発信を行う。

③ 馬肉・県産牛肉の消費拡大対策

〇熊本県馬刺し安全・安心推進協議会と共催でインスタグラムにて「馬肉レシピコンテスト」を開催。レシピ応募者に抽選で10名に馬肉を進呈。
〇馬刺しの日（8/3・4）に合わせ、くまにちすぱいすに消費喚起のための広告掲載。
〇馬肉・県産牛肉の料理を取扱っている飲食店やメニュー等を募集し、6月5日から市HPで紹介。

◎今後の取組み
・SNSや新聞広告でPRするとともに、くまもと食の魅力発信事業（市事業）において、大消費地でのアンテナショップ展開、プロモーション実施及び通信販売を活用して販路拡大等を推進。

④ 高収益作物次期作支援交付金【国事業】

＜事業の内容＞

1　次期作に前向きに取り組む生産者への支援

〇次期作に前向きに取り組む野菜・花き・果樹・茶等、高収益作物の生産者に対し、種苗等の資材購入や機械レンタル等を支援。
・定額支援：10a当たり5万円
また、高集約型経営である施設園芸については、交付単価が別途設定。
・施設花き等：10a当たり80万円
・施設果樹　：10a当たり25万円
〇新たな品種や新技術の導入等の取り組みを支援。
・定額支援：10a当たり2万円×取組数

2　厳選出荷に取り組む生産者への支援

〇花きや茶等の高品質なものを厳選して出荷する取り組みを支援。
・定額支援：１人・１日当たり2,200円

3　受付実績（9月15日現在）

受付件数	1,922件

⑤　経営継続補助金【国事業】

＜事業の内容＞

１　経営継続に関する取り組みへの支援

農協、漁協等の「支援機関」による計画作成・申請から実施までの伴走支援を受けた、経営の継続に向けた取り組みを支援。

・機械装置等費
・広報費・展示会等出展費
・開発・取得費　等

補助率 3/4 （補助上限額100万円。グループ(共同)申請の場合10,000万円。）

※補助対象経費の1/6以上を「接触機会を減らす生産・販売への転換」 又は「感染時の業務継続体制の構築」に充てる必要。

※支援機関・・JA熊本市、JA鹿本、JA熊本うき、くまもと農業経営相談所等

２　感染拡大防止の取り組みへの支援

・消毒費用
・マスク費用
・清掃費用　　等

補助率 定額（補助上限額50万円。グループ（共同）申請の場合5,000万円。）

３　受付実績

・１次受付　令和2年6月29日～7月29日

受付件数	4,140件（熊本県内）

・２次受付　令和2年9月中旬